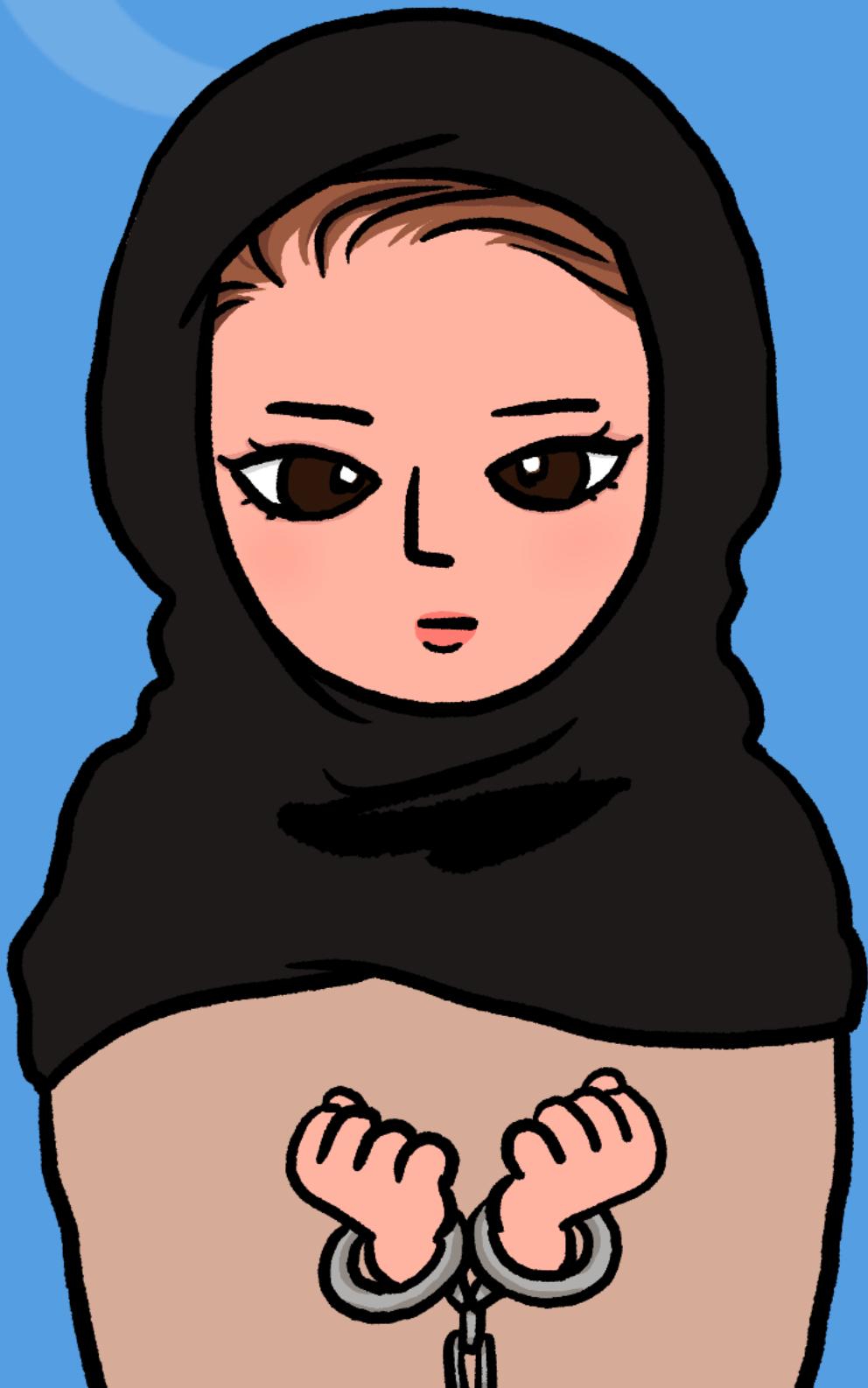
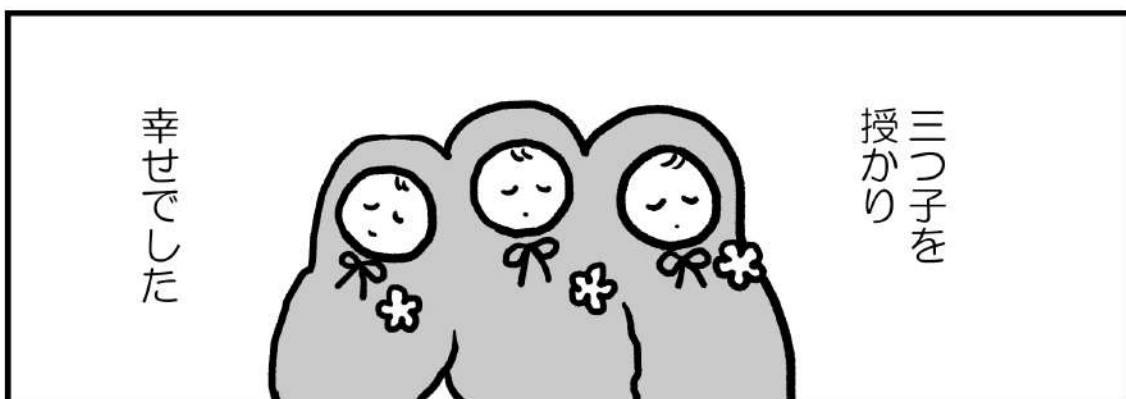
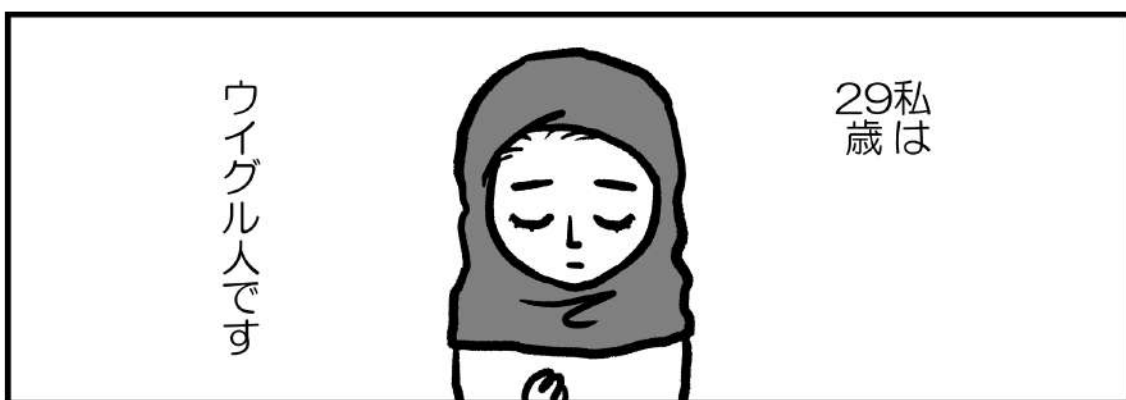
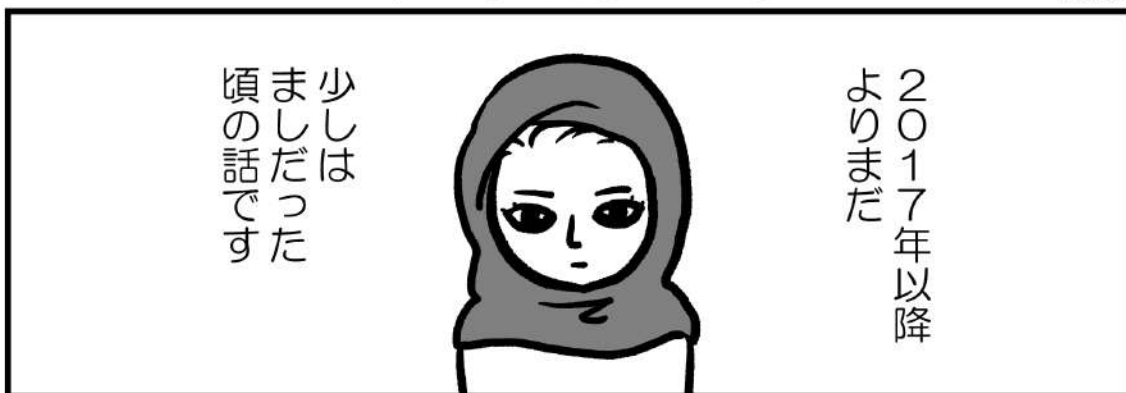


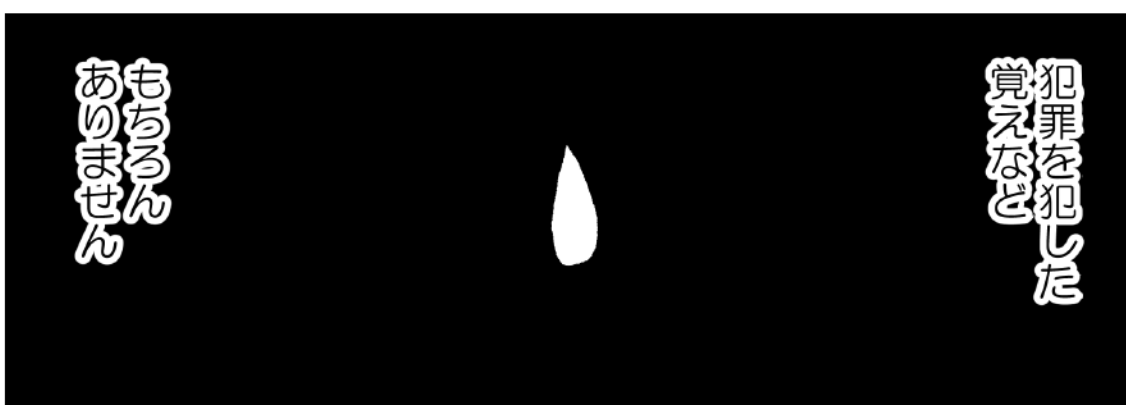
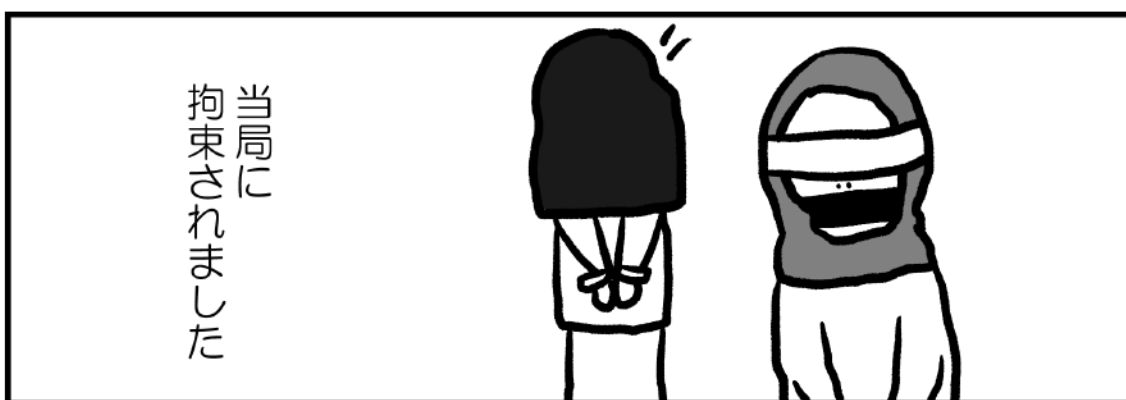
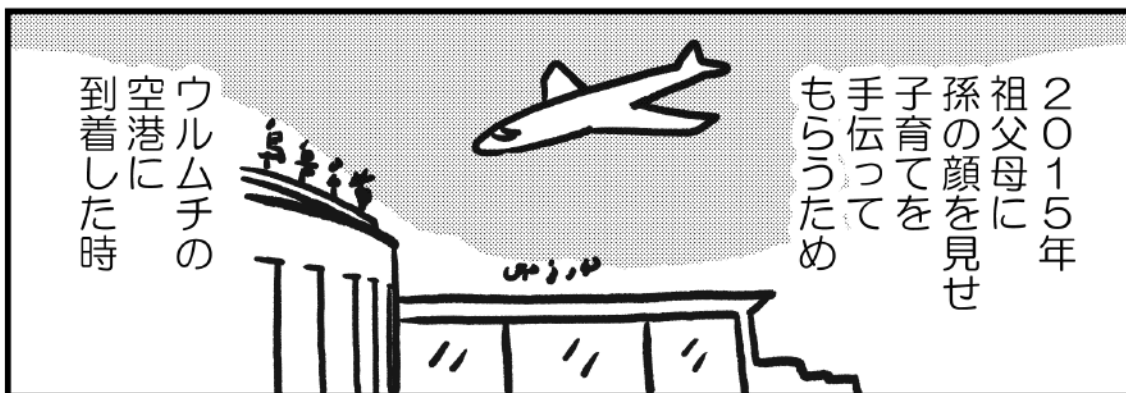
# 私の身に起きたこと

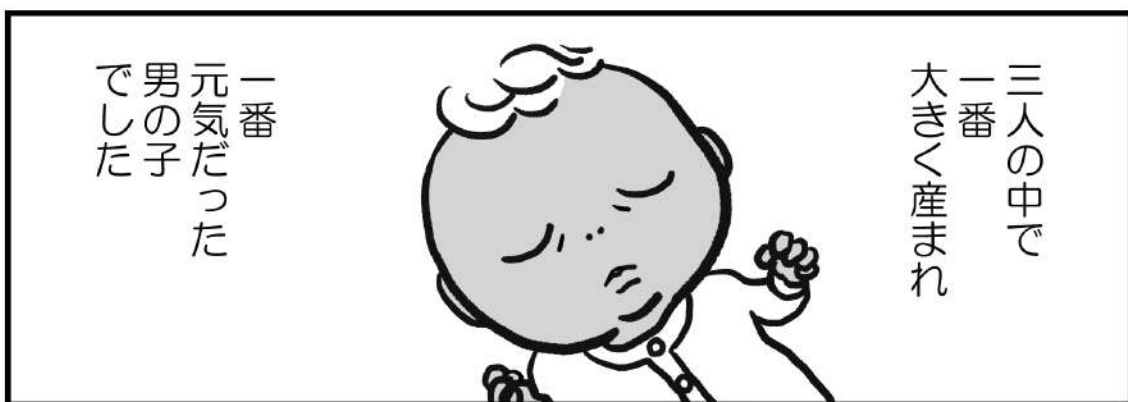
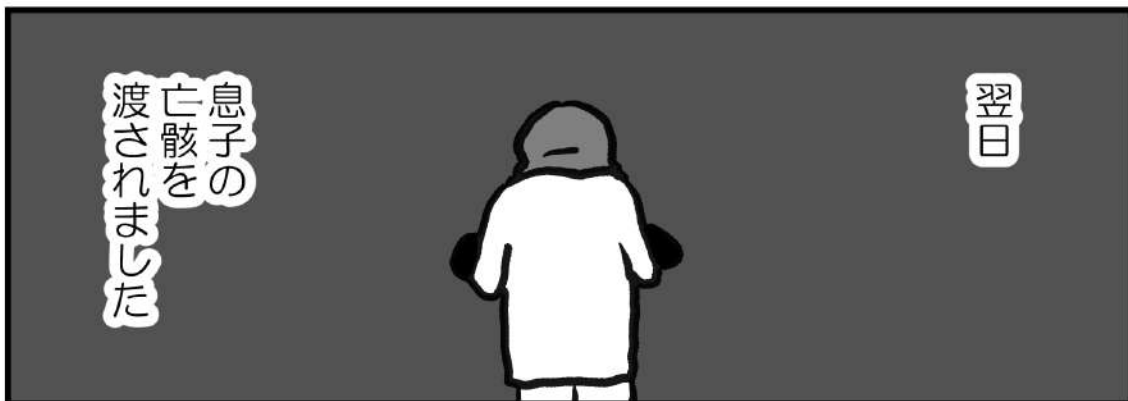
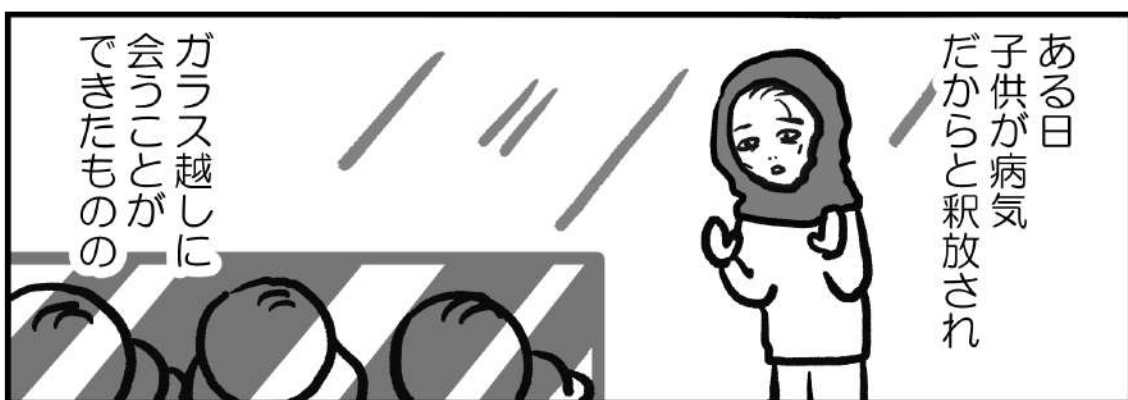
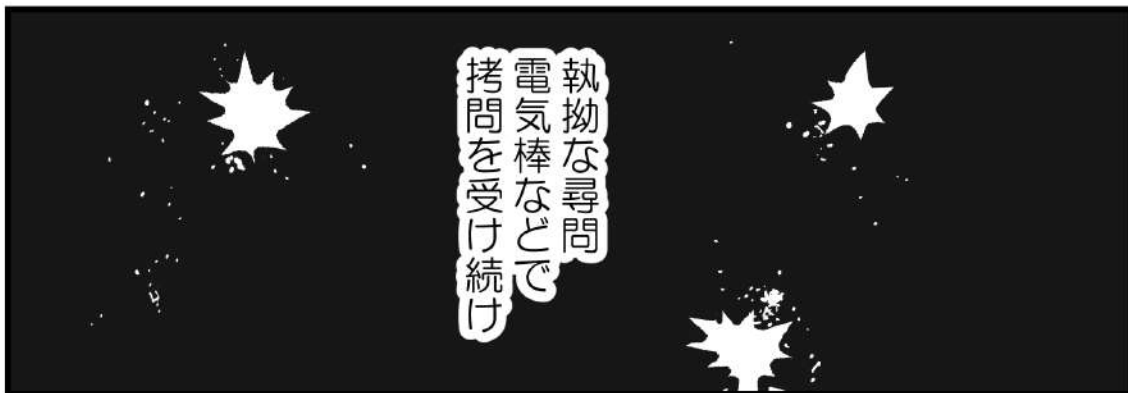
～とあるウイグル人女性の証言～

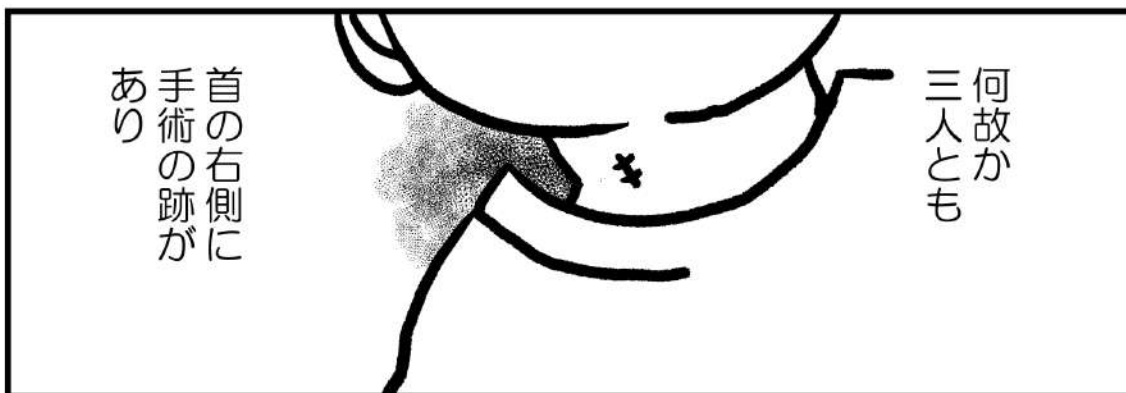
清水ともみ

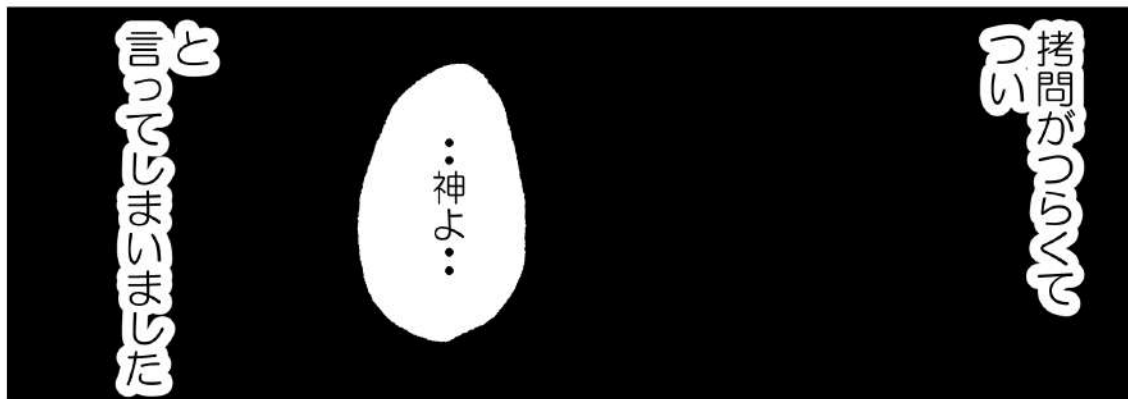


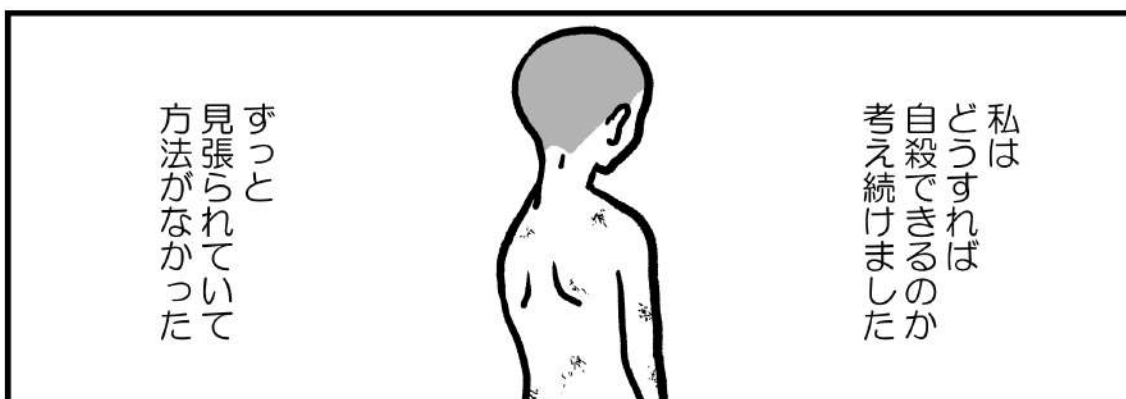


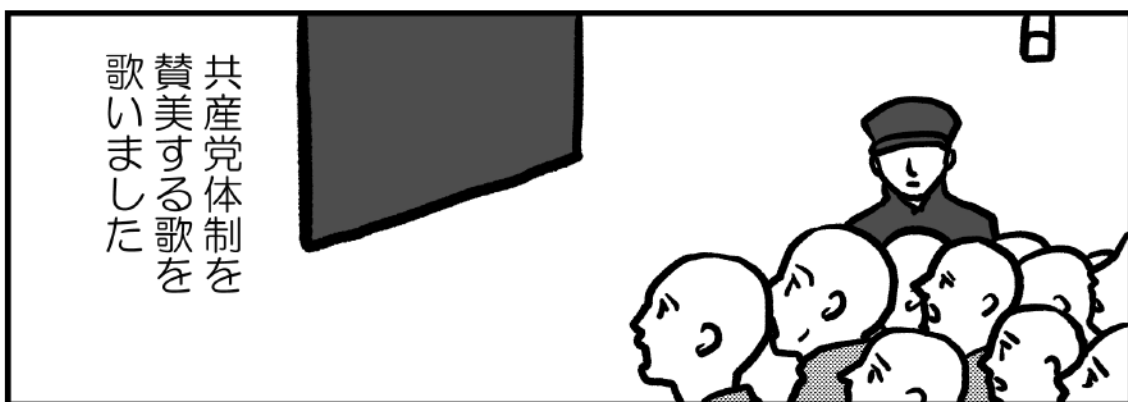
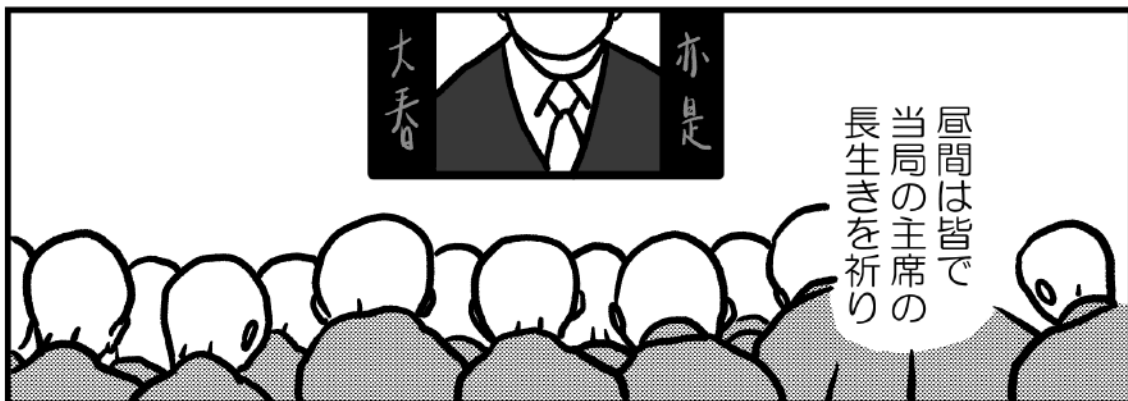
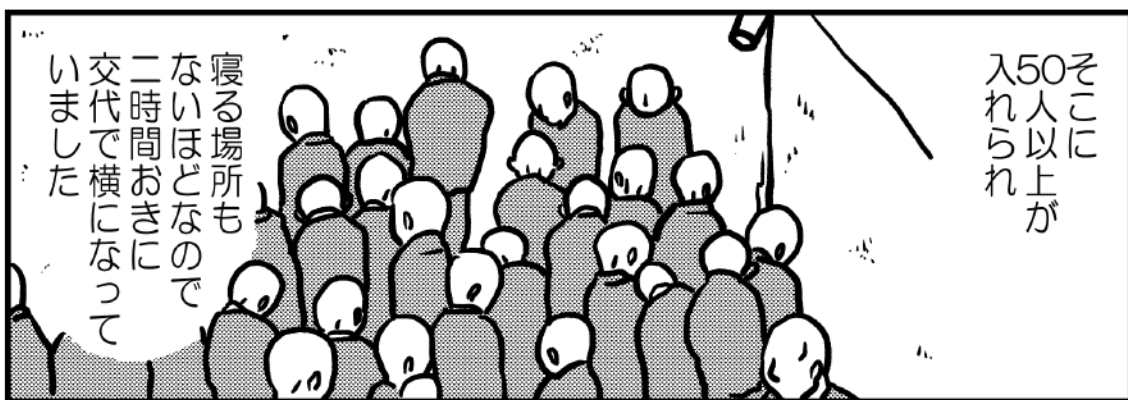
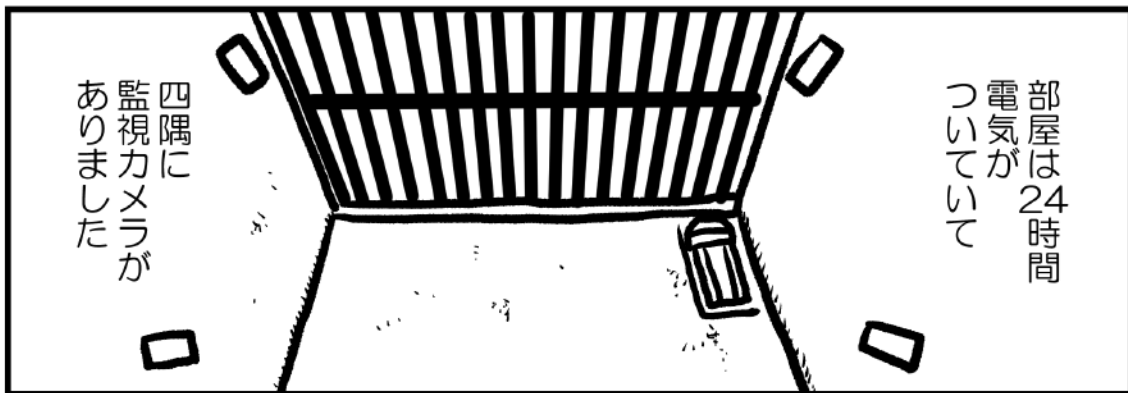




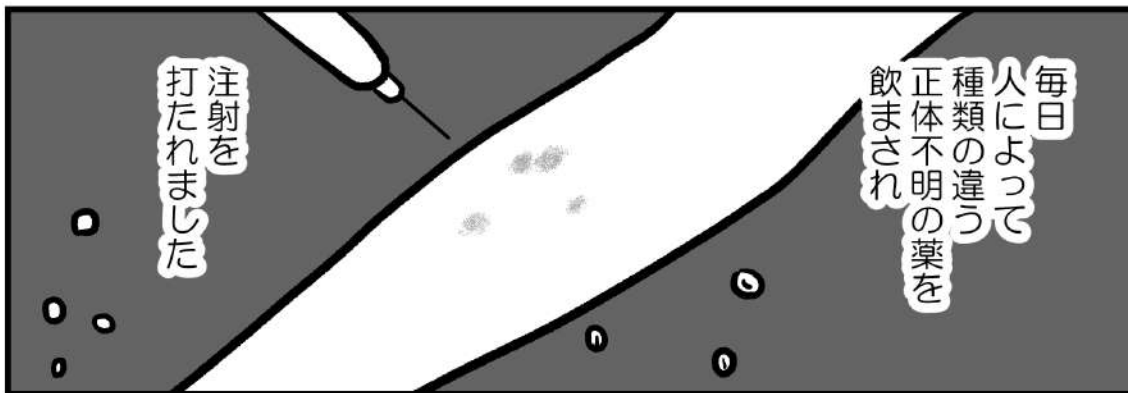












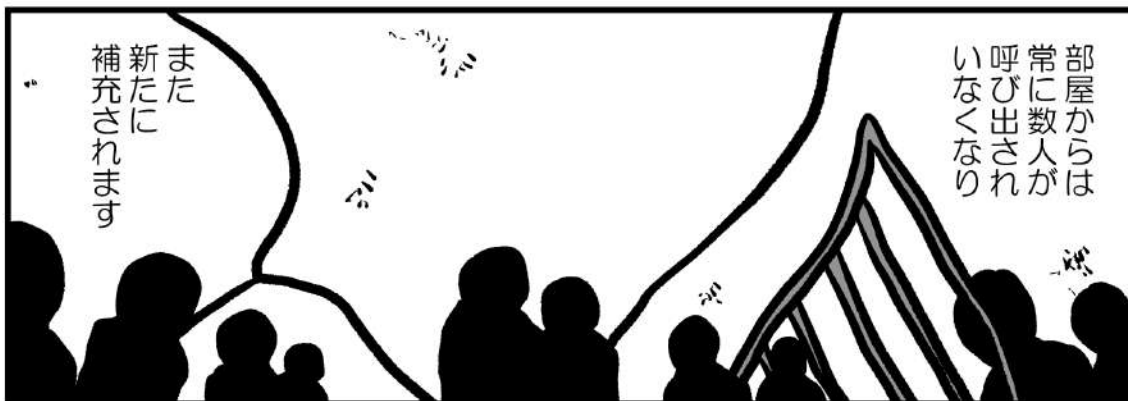
毎日  
人によって  
種類の違う  
正体不明の薬を  
飲まされ

注射を  
打たれました



注射をした後は  
赤く腫れて  
一週間くらいは  
身体がとてもだるく

記憶が  
断片的に  
なっていました



部屋からは  
常に数人が  
呼び出され  
いなくなり

また  
新たに  
補充されます



隣の部屋からは

悲鳴

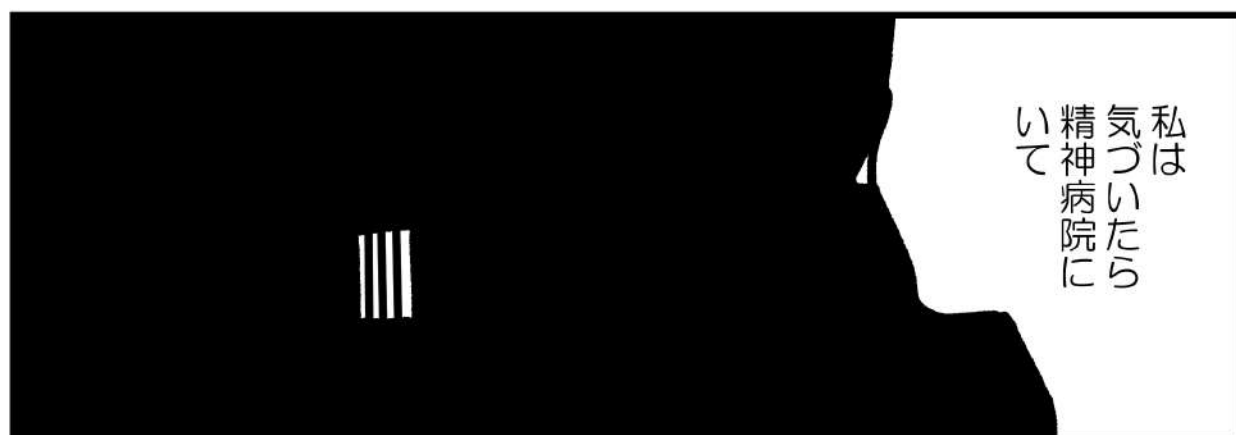
殴られる音

足から  
引く張り出され  
引きずられる音が  
聞こえていました

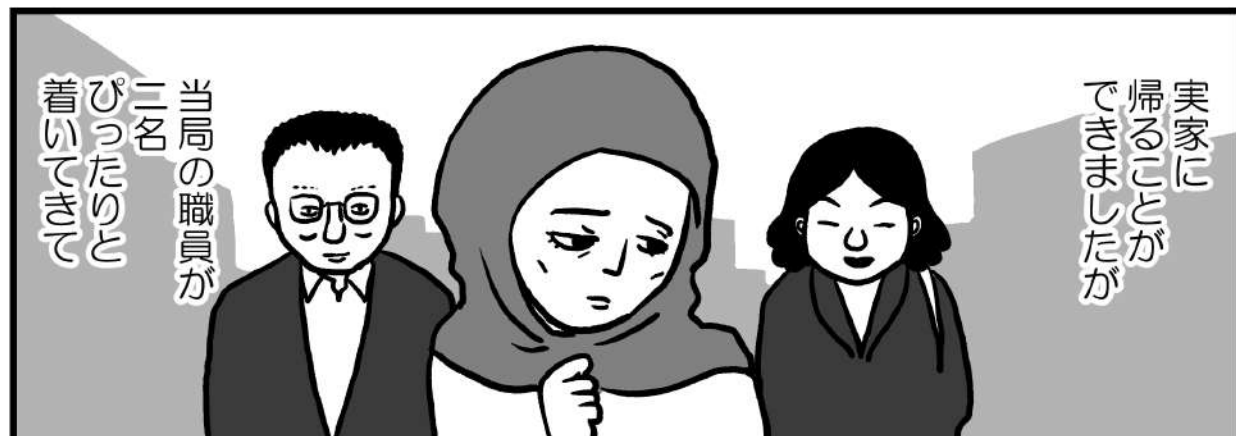


二か月  
出血が続き

亡くなった  
女性もいました



私は  
気づいたら  
精神病院に  
いて



実家に  
帰ることが  
できましたが

当局の職員が  
二名  
びったりと  
着いてきて



自宅に  
寝泊まりし  
私たちの出す  
食事をして

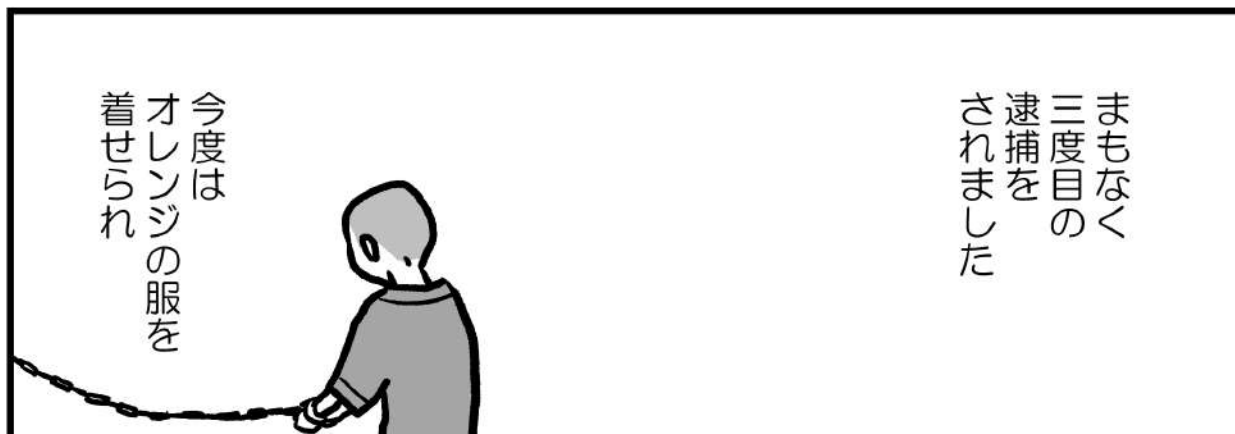
外出する時も  
常についてきました



だから  
本当のことは  
なにひとつ

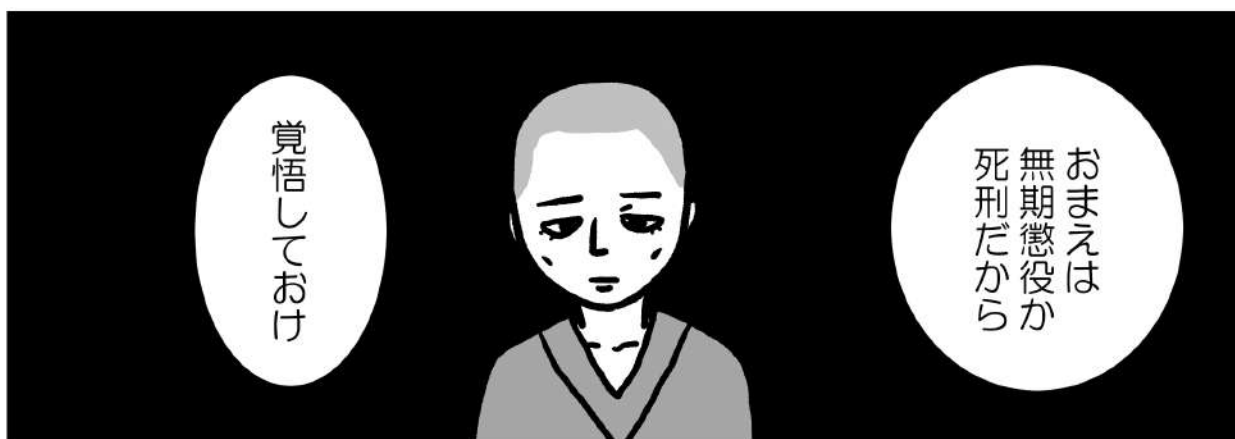


両親にすら  
伝えられ  
なかったのです



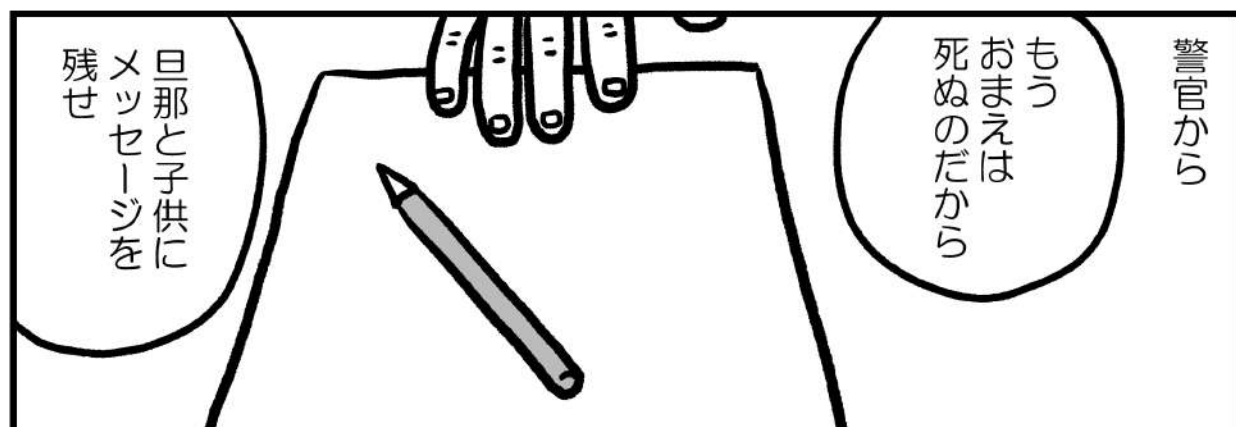
今度は  
オレンジの服を  
着せられ

まもなく  
三度目の  
逮捕を  
されました



覚悟しておけ

おまえは  
無期懲役か  
死刑だから



警官から

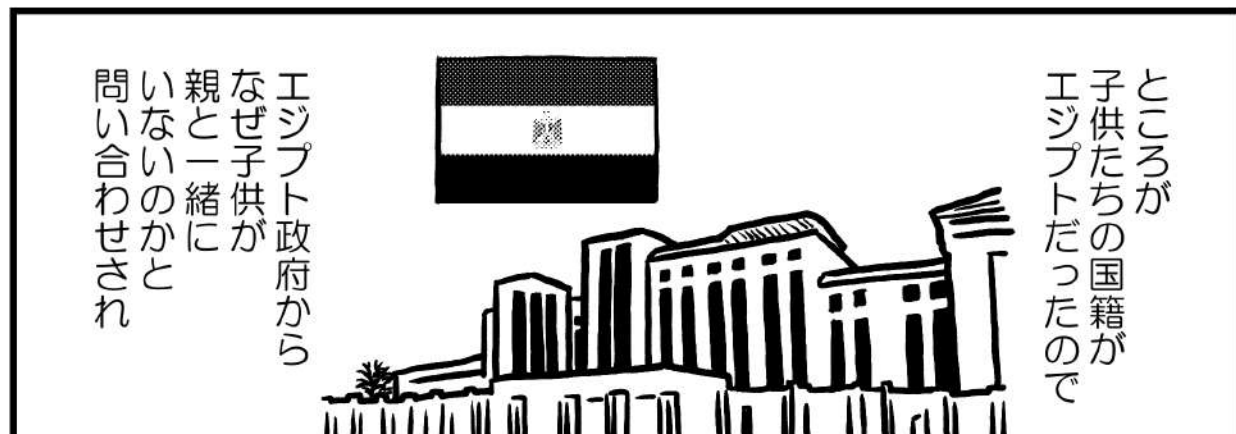
もう  
おまえは  
死ぬのだから

旦那と子供に  
メッセーシを  
残せ



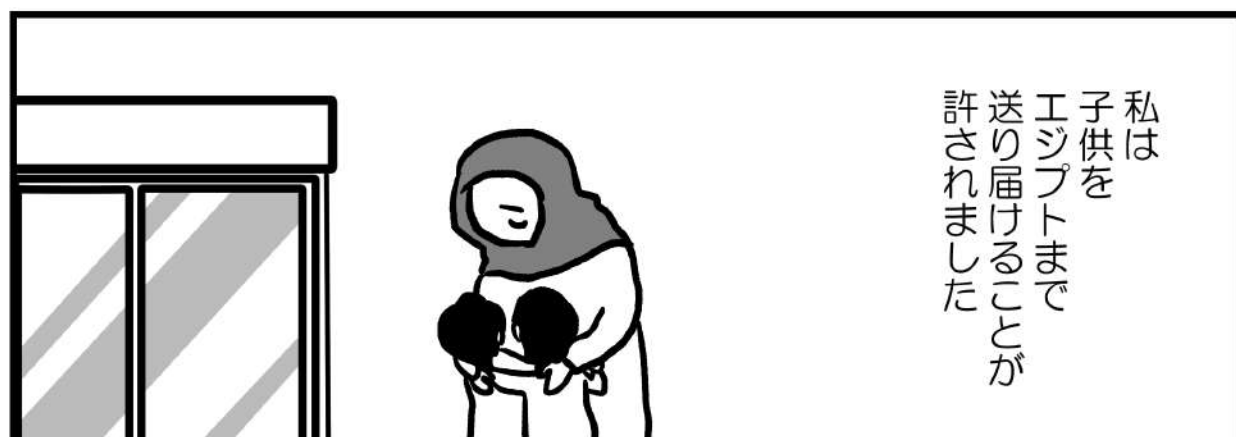
届けてやるから  
旦那と子供の  
住所を教える

と言われました

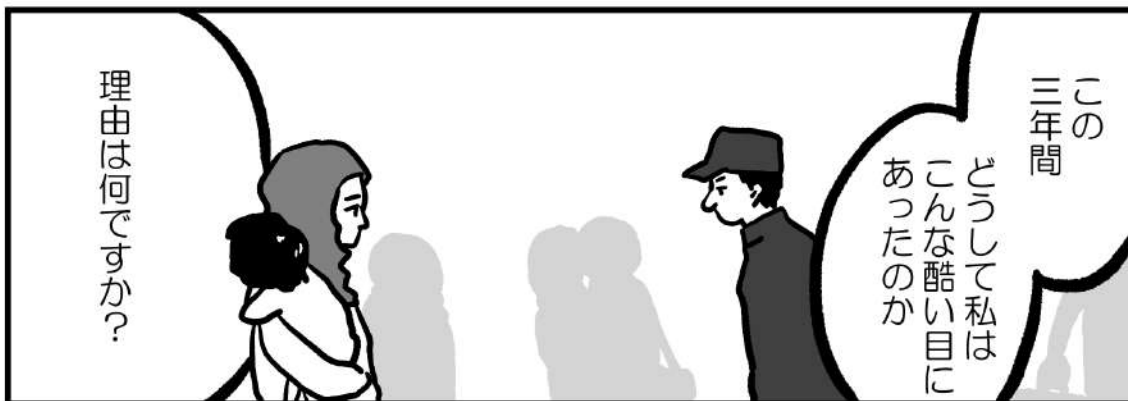
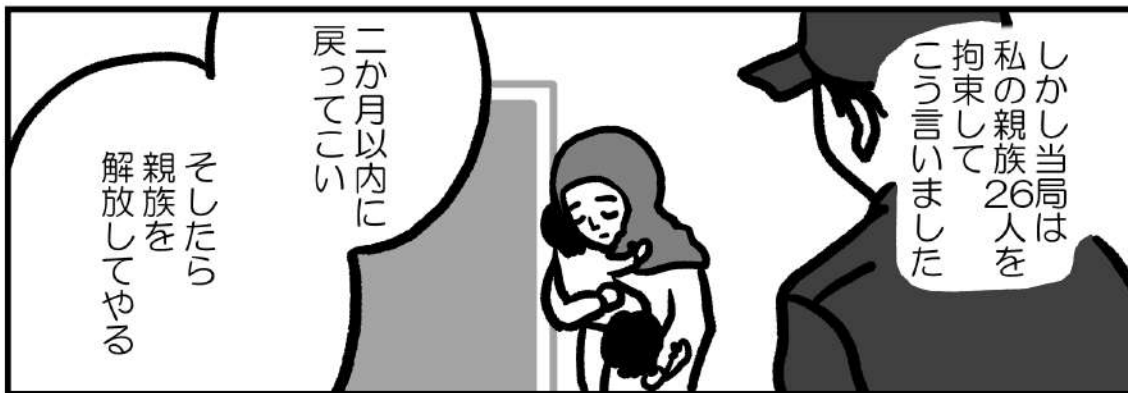


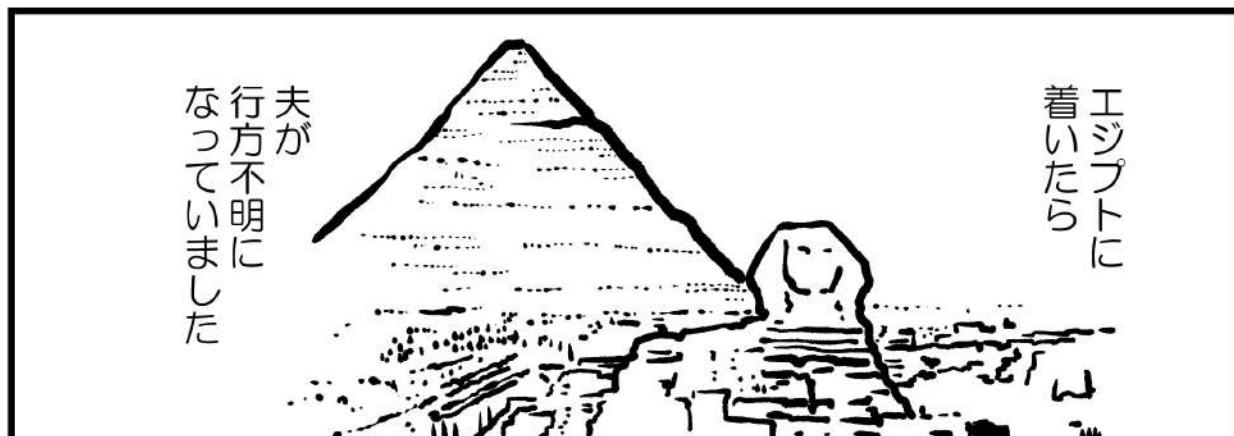
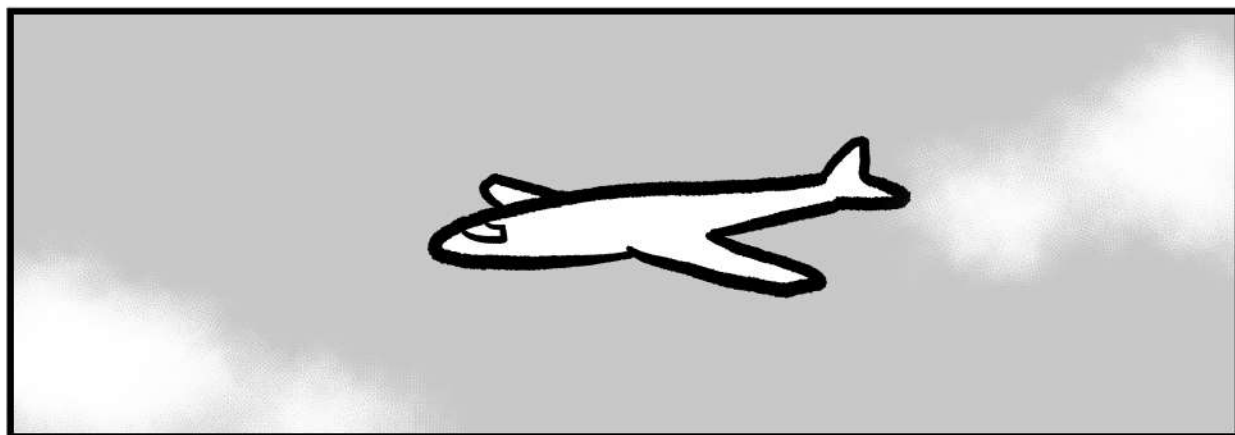
ところが  
子供たちの国籍が  
エジプトだったので

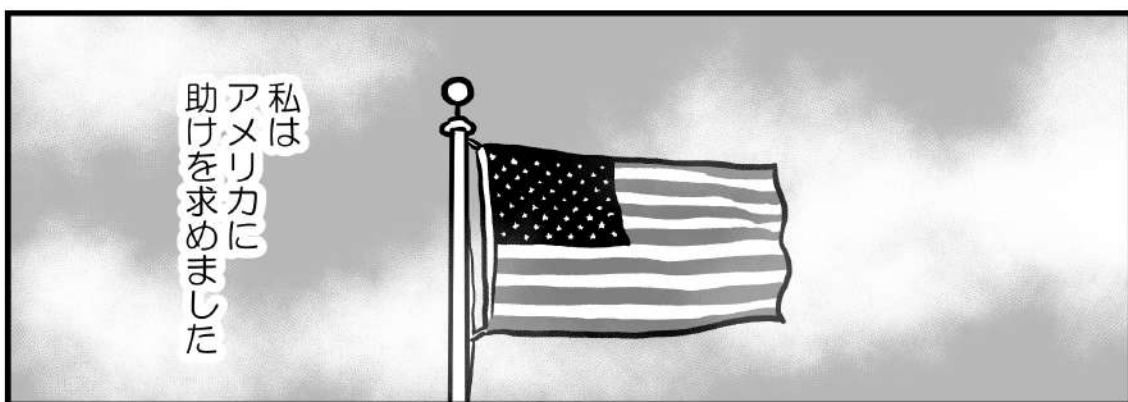
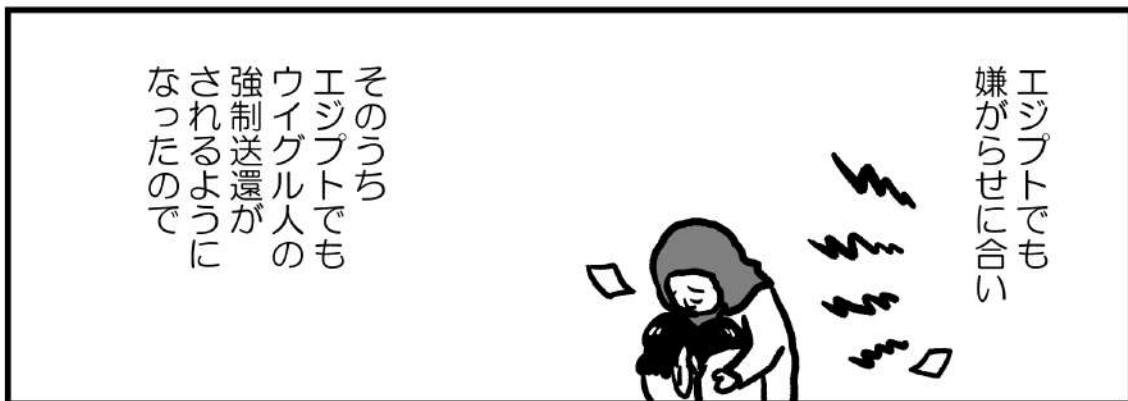
エジプト政府から  
なぜ子供が  
親と一緒に  
いないのかと  
問い合わせされ

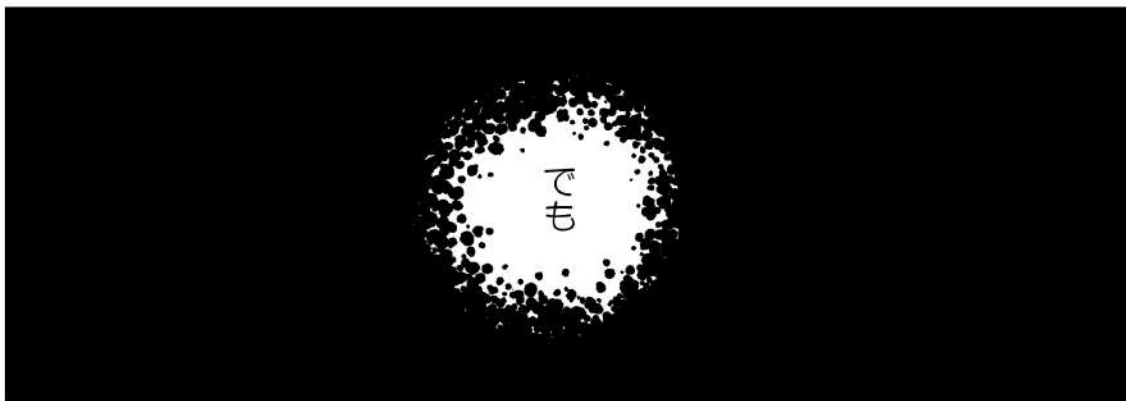
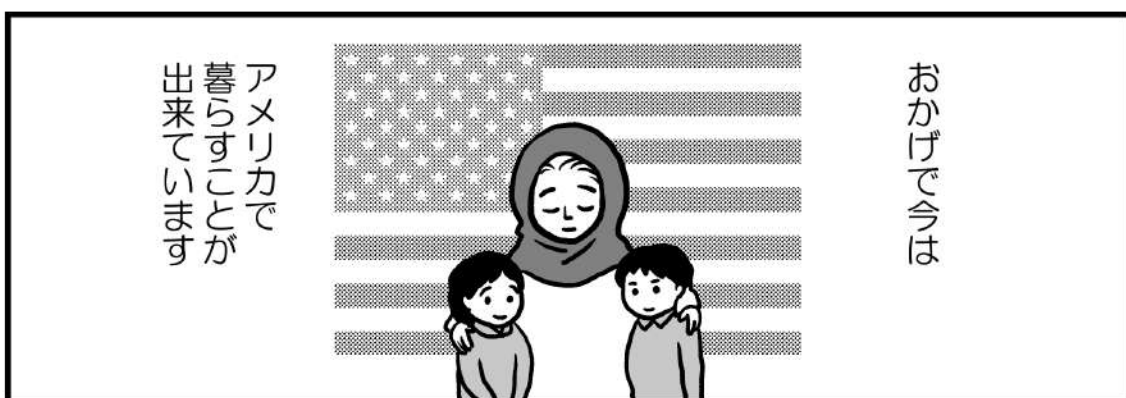
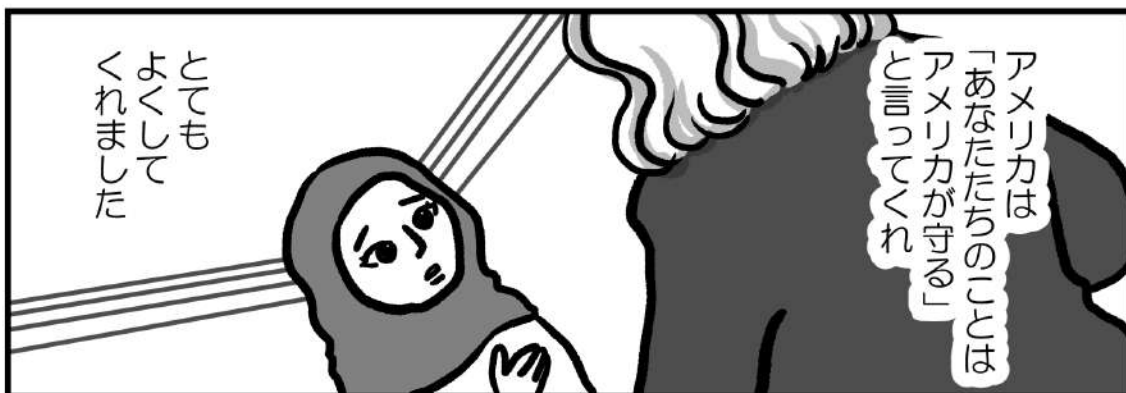


私は  
子供を  
エジプトまで  
送り届けることが  
許されました

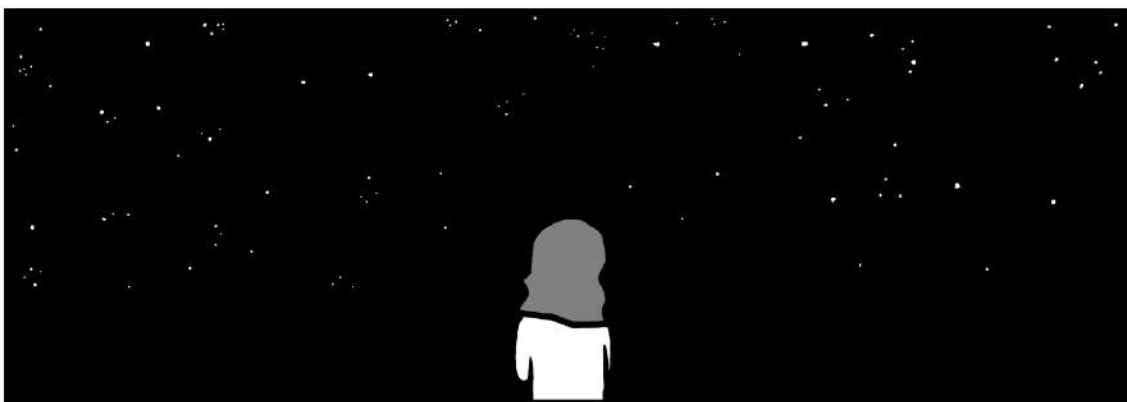
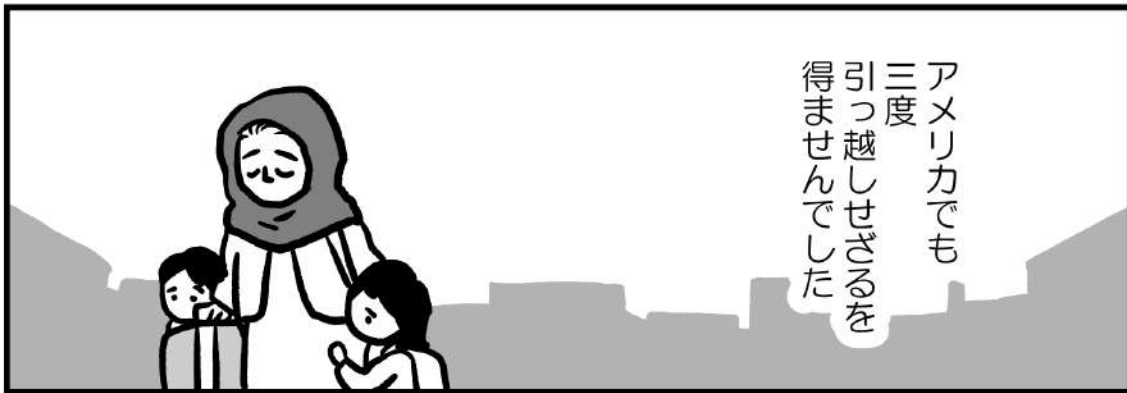


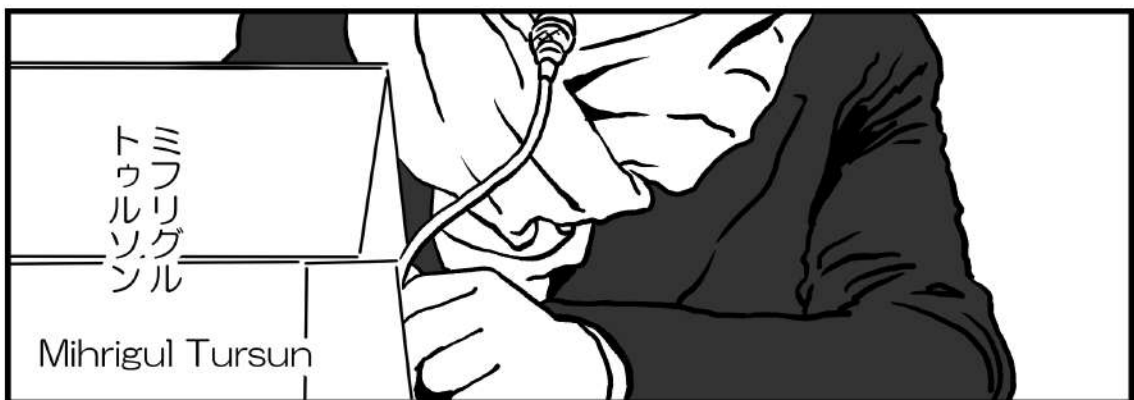
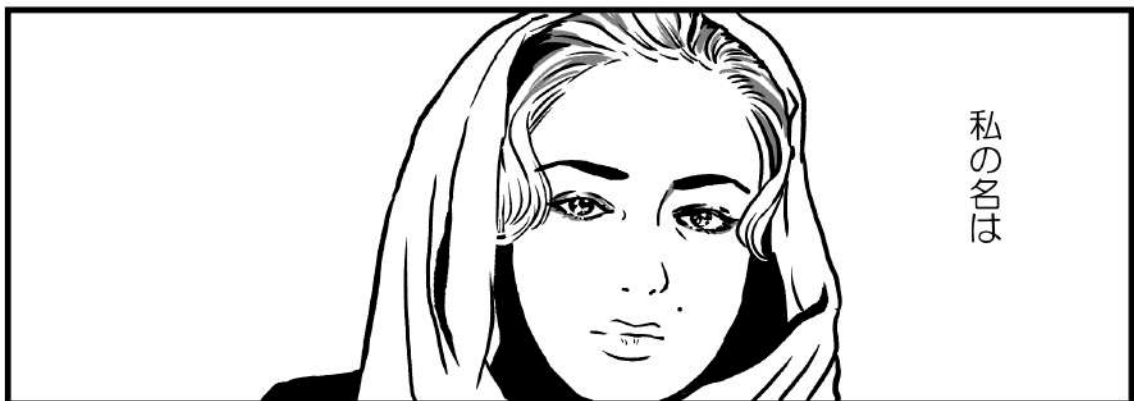
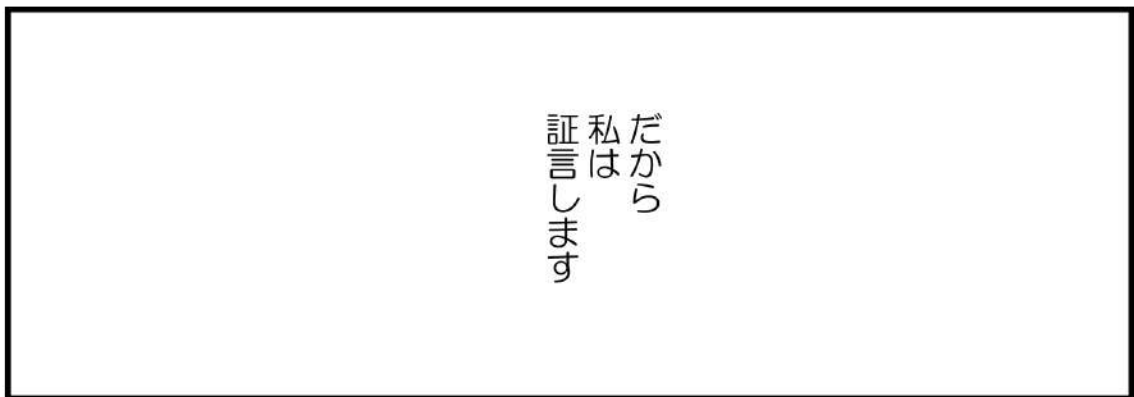








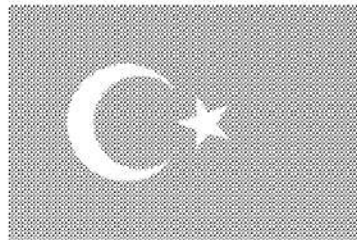




お願いします

どうか  
私たち  
ウイグル人について  
知ってください

そして  
この話を  
あなたのまわりの  
誰かに  
伝えてください  
ませんか



参考出典

<https://time.com/5467628/china-ughur-congress-torture/>

[https://en.wikipedia.org/wiki/Mihrigul\\_Tursun](https://en.wikipedia.org/wiki/Mihrigul_Tursun)

<https://www.hongkongfp.com/2018/12/08/video-full-ex-xinjiang-detainee-mihrigul-tursuns-full-testimony-us-congressional-hearing/>

<https://youtu.be/dsd1NkCKaNg>

著者 清水ともみ